



未来をつくる ソーシャルイノベーション 第2部

文・西村勇哉

暮らしの中から見つける変化の力

CASE:

43 百貨店—ショッピングという新たな楽しみ—



19世紀に建てられた綿織り工場の様子。熟練の手織り職人が1週間で織るシャツ生地が44mであったのに対し、力織機ではその3.5倍を非熟練工によって織ることができた。

POINT!

ライフスタイルの変化を促す取り組みが、新たな技術によって生まれた製品を吸収し、社会の変化を生み出していく。



1734年に創業された『ベネッツ・オブ・アイアンゲート (Bennett's of Irongate)』は、現代でも創業当時と同じ店舗で営業を続けている。www.facebook.com/bennettsirongate

今回は、百貨店を持つ「ショッピング」という新たな楽しみ」の力について、織物産業の歴史を見て行きます。

織物は、チェコのドルニ・ベストニツェ遺跡で約100頭のマンモスの骨や2万5000〜3万年前に作られた世界最古の土偶とともに機織りが行われていた痕が発見されるなど、石器時代に起源を持つ人類の歴史と共にある技術の一つです。

織物の生産は、世界中の地域で発展しながら、最終的には18世紀のイギリスで、飛び杼、水力を用いたジェニー紡績機、パンチカードを使ったジャカード織機などが生まれ、1805年から開発が始まった力織機を経て、1842年に登場したランカシャー織機によって半自動化に成功し、蒸気機関を用いた大型工場で大量に生産されるようになりました。

この産業革命(第一次産業革命)の横で、18世紀のイギリスでもう一つ、織物に関する大きな変化が起こります。当時、インドから入ってきた綿花を用いた木綿織物は、従来イギリスで使われてきた羊毛を用いた毛織物と異なり、洗濯と色の定着が簡単だったこともあり、色鮮やかな衣類を提供し、必需品としての衣類からファッションとしての衣類へと新たな展開をもたらしました。そうした中、1734年に、イングランド中部のダービー市に世界最古の百貨店である『ベネッツ・オブ・ア

今回は、百貨店を持つ「ショッピング」という新たな楽しみ」の力について、織物産業の歴史を見て行きます。

織物は、チェコのドルニ・ベストニツェ遺跡で約100頭のマンモスの骨や2万5000〜3万年前に作られた世界最古の土偶とともに機織りが行われていた痕が発見されるなど、石器時代に起源を持つ人類の歴史と共にある技術の一つです。

織物の生産は、世界中の地域で発展しながら、最終的には18世紀のイギリスで、飛び杼、水力を用いたジェニー紡績機、パンチカードを使ったジャカード織機などが生まれ、1805年から開発が始まった力織機を経て、1842年に登場したランカシャー織機によって半自動化に成功し、蒸気機関を用いた大型工場で大量に生産されるようになりました。

この産業革命(第一次産業革命)の横で、18世紀のイギリスでもう一つ、織物に関する大きな変化が起こります。当時、インドから入ってきた綿花を用いた木綿織物は、従来イギリスで使われてきた羊毛を用いた毛織物と異なり、洗濯と色の定着が簡単だったこともあり、色鮮やかな衣類を提供し、必需品としての衣類からファッションとしての衣類へと新たな展開をもたらしました。そうした中、1734年に、イングランド中部のダービー市に世界最古の百貨店である『ベネッツ・オブ・ア



にしむら・ゆうや ●大阪大学大学院にて人間科学の修士を取得。人材育成企業、財団法人日本生産性本部を経て、2008年より開始したダイアログBARの活動を前身に2011年にNPO法人ミラックを設立。Emerging Future, we already have (すでに在る未来の可能性を実現する)をテーマに、全国横断型のセクターを超えたソーシャルイノベーションプラットフォームの構築と未来潮流に基づいた新規事業創出のためのプロジェクト運営に取り組む。
NPO法人ミラック代表理事
http://emerging-future.org

イアンゲート(Bennett's of Irongate)』が創業され、体験としてのショッピングが生まれます。

百貨店では、従来の必要最低限の日用品を店主の戸棚や奥の倉庫に置いて販売する形式ではなく、多種多様な品が手に届く場所に展示・陳列され、訪れた人に滞在自体の価値を提供してくれました。また、1898年にロンドンの『ハロッズ百貨店』ではイングランド初のエスカレーターが設置されるなど、建物や内装も含めた体験の提供にも積極的に取り組み、新たなライフスタイルを生み出します。

結果、ファッションとしての衣類と、それを後押しする体験としてのショッピングによって、新たに生まれた中流階級の女性による木綿織物の需要が大きく伸び、大量生産によって生まれた多くの布を受け入れていきました。作ることではなく、売れることをファッションとショッピングというライフスタイルの変化が支えてくれたことで、産業革命の初期の進展が実現しました。